



国立大学法人長崎大学 研究開発推進機構
FFGアントレプレナーシップセンター

受講のための 手引き2020

Study Guidance 2020

株式会社
ふくおかフィナンシャルグループ
寄附講座

長崎大学から新しい価値創造に チャレンジしよう!

学長メッセージ

Message from the President



President of Nagasaki University

Shigeru Kohno

長崎大学では、「長崎に根づく伝統的文化を継承しつつ、豊かな心を育み、地球の平和を支える科学を創造することによって、社会の調和的発展に貢献する。」という理念のもとに、世界に誇れる教育・研究から地域課題の解決に資する教育・研究まで、幅の広い社会貢献を行っています。

また、基本的目標のひとつには、「地域に基盤を置く総合大学として、地域のニーズに寄り添いつつ、教育研究の成果を地域の行政、産業、保健医療、教育、観光に還元し、グローバル化時代における地方創生の原動力となる。」を掲げており、地域への貢献を標榜しています。

その中で「長崎大学F F Gアントレプレナーシップセンター」は、長崎大学とふくおかフィナンシャルグループとの産学連携の協定に基づき、新しい教育・研究部門として研究開発推進機構内に2019年10月に誕生しました。

当センターでは、長崎大学全ての学部生・大学院生を対象として、先進的なイノベーション教育・研究の機会を提供することにより、自立心、向上心を有し、新しい価値創造にチャレンジし、自ら課題解決に取り組むことができる次世代のアントレプレナー人材を育成することを目的としています。

また、大学の研究成果である技術シーズの事業化・商業化へ向けた「インキュベーションプログラム」も提供します。将来的には成長ステージにおける投資なども期待できるため、既存学部の技術シーズに対する事業化支援に加え、2020年4月に開設予定の情報データ科学部の技術シーズに対する事業化支援にも、大きな期待が持てます。

AI(人工知能)やIoT、ビッグデータを活用したデータサイエンスの隆盛など、社会の至る所でデジタル化への対応が喫緊の課題となっている現代において、若い世代の斬新な発想を活かした従来の枠に捕われないアントレプレナー人材を育成し、新たなベンチャー企業を創出することは、長崎のみならず我が国全体の重要な課題だと言えます。

そのような意味で、本学におけるF F Gアントレプレナーシップセンターの開設は、きわめて大きな意義があります。当センターにおいて、多くの学生が先進的なイノベーション教育・研究の機会を得ながら起業家精神を培い、地域の様々な課題に対する解決策を探り、長崎を起点とした新しい価値創造にチャレンジできるアントレプレナー人材が育っていくことを大いに期待しています。

積極的に新しいことにチャレンジしたい諸君。是非、F F Gアントレプレナーシップセンターで、先進的なイノベーション教育・研究を体験し、新しい価値創造にチャレンジしてみませんか。

長崎大学 学長 河野 茂

失敗を恐れず、自ら考え行動できる アントレプレナーを目指そう!

センター長メッセージ

Message from the Director



Nagasaki University
FFG Entrepreneurship Center

Junji Yamashita

皆さんはVUCA(ブーカ)という言葉をご存知ですか? VUCAとはVolatility(変動性・不安定さ)、Uncertainty(不確実性・不確定さ)、Complexity(複雑性)、Ambiguity(曖昧性・不明確さ)という4つのキーワードの頭文字から取った言葉で、現代における個人のキャリアや経営環境を取り巻く状況を表現するキーワードとして使われています。

これまでは、大手企業に入社すれば一生安泰といわれるなど、良くも悪くも中・長期的な予測が可能な時代でした。しかし、近年は人工知能(AI)やIoT、ロボット、医療分野に至るまで、テクノロジーの大幅な進化により、社会やビジネスの複雑性がこれまで以上に増加し、先行きが不透明な時代になっています。

そして、このような不確実な時代を乗り切って、長崎経済の発展に貢献できる人材を育成するために、2019年10月に「長崎大学FFGアントレプレナーシップセンター」を開設いたしました。「長崎大学FFGアントレプレナーシップセンター」では、一線級の起業家やベンチャーキャピタリストなどを講師に迎え、社会課題を解決して新しい価値を創造しているベンチャー企業のマインドセットに触れて頂くとともに、先進的なアントレプレナーシップ教育・研究を展開して参ります。

また、センターでは、大学発ベンチャーの創出に向けて研究者を支援する「インキュベーションプログラム」において、大学の研究成果である技術シーズを事業化するために必要な技術評価や市場調査に始まり、ビジネスモデルの作成、ベンチャー企業の設立、投資を獲得する方法に至るまで、学ぶことができます。

長崎大学の学生そして研究者の皆さん、是非「FFGアントレプレナーシップセンター」において、先進的でイノベティブな刺激溢れるアントレプレナーシップ教育や研究に触れてみませんか?

長崎大学FFGアントレプレナーシップセンター

センター長 山下 淳司

1. 皆さん、NFECをご存じですか？

➡ NFEC(Nagasaki University, FFG Entrepreneurship Center)は、
長崎大学研究開発推進機構に開設された新しいセンターです

FFGアントレプレナーシップセンター(NFEC)は、2019年10月、株式会社ふくおかフィナンシャルグループ(FFG)の寄附講座として、長崎大学研究開発推進機構内に開設されました。NFECでは、次世代のアントレプレナー人材の育成を目指して、学部生・院生向け教育プログラム、社会人向け履修証明プログラム、研究者向けインキュベーションプログラムを提供していきます。

➡ NFECは、「アントレプレナーシップ」を習得する機会を提供します

「機会を見つけて自ら考え行動し、失敗を恐れずチャレンジできる自分になりたい!」

「社会課題の解決に取り組んで、世の中に新しい価値を創り出したい!」

「起業に必要なスキルや知識を身につけて、将来ベンチャーに関わってみたい!」

「研究成果のテクノロジーを事業化して、社会に役立つビジネスを立ち上げたい!」

そんな夢や目標を持つあなたにとって、NFECでの学びや仲間との出会いが、自らの大きな飛躍のきっかけになるはずです。

➡ 学部生・院生は、NFECが実施する授業をだれでも受講できます

学部や研究科の枠を超えて、多様なバックグラウンドを持った仲間と共に学び、切磋琢磨する場を持つことは、あなたの視点、視野、視座を広げるチャンスになるでしょう。科目によっては、社会人の方と一緒に学び議論する機会も得られます。(履修登録または受講申込が必須となります。)

➡ NFECの授業は、自ら積極的に学び、仲間と互いに学び合う場となります

NFECが提供する教育プログラムでは、座学だけでなく、受講生同士によるグループディスカッション、第一線で活躍されているゲスト講師によるご講演、ワークショップ、課題解決型学習(Project Based Learning)、ビデオ授業など、様々な講義手法を採用します。「受け身で答えを教わる」のではなく「自ら学び、仲間と互いに教え学び合う」体験ができます。

FFGアントレプレナーシップセンターの概要

●名称

国立大学法人長崎大学 研究開発推進機構
FFGアントレプレナーシップセンター

●開設時期

2019年10月(2020年4月から教育プログラム開講)

●講座形式

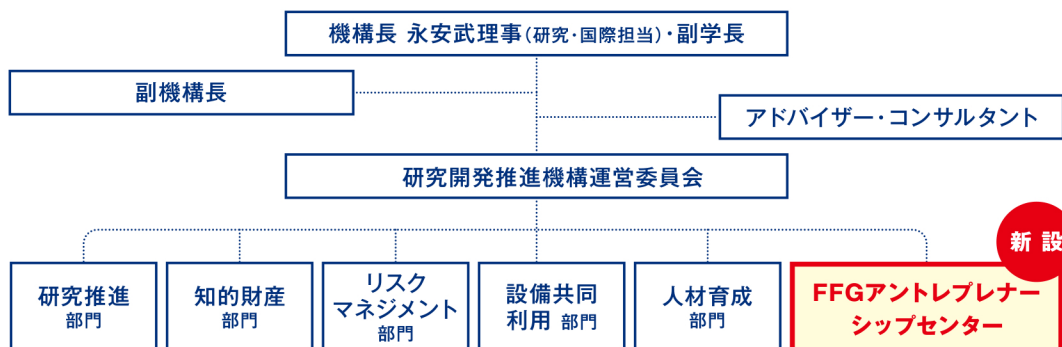
株式会社ふくおかフィナンシャルグループ寄附講座

●履修対象者

長崎大学全学部・の学部生・全学科の大学院生／
他大学学部生・高専生／他大学大学院生・社会人
(履修証明プログラム)

●組織図

FFGアントレプレナーシップセンターは長崎大学研究開発推進機構の一部門として新設されました。



FFGアントレプレナーシップセンターの使命

- ① 長崎大学の全ての学部生・大学院生を中心に、先進的なイノベーション教育・研究の機会を提供することにより、自立心、向上心を有し、新しい価値創造に挑戦し、課題解決に取り組む意欲を持ったアントレプレナー人材の育成を目指します。
- ② 大学における研究開発の成果である技術や知的財産のインキュベーションに取り組むことにより、大学発ベンチャーの創出を支援し、ひいては新産業の創出および地域経済の発展に貢献することを目指します。

FFGアントレプレナーシップセンターの活動内容・特色

- ① 長崎大学全ての学部生・大学院生を対象として、体系的なアントレプレナーシップ教育プログラムを実施することにより、先進的なイノベーション教育の機会を提供。
- ② 大学における研究開発の成果である技術・知財の事業化・実用化を促進し、ベンチャー創出を支援するためのインキュベーションプログラムやセミナーを実施。
- ③ アントレプレナーシップ・イノベーションに関する研究およびそれらの教育手法に関する研究の実施。
- ④ アントレプレナーシップやベンチャー創出に関心を持つ長崎県内の他大学学部生、大学院生、高専生、社会人に対して、教育プログラムやインキュベーションプログラムへの参加機会を提供。
- ⑤ アントレプレナーシップやベンチャー創出に関心を持つ地域企業、地方公共団体、他大学等に対する情報発信ならびに交流・連携の機会を提供。

2. NFECで何が学べるのか？

「アントレプレナーシップ」を身に着け、アントレプレナーに必須となる知識、スキル、マインドセットを習得できます

変化が激しく未来を見通すことが難しい毎日において、皆さん自身が機会を見つけて、様々な問題に対して新しい選択肢、解決方法、ビジネスなどを創り出すことによって、自分自身の価値を高めて夢や目標を実現したり、広く世の中に価値を提供することにチャレンジできます。そのチャレンジに必要な知識、スキル及びマインドセットを習得できるのがNFECです。

「アントレプレナーシップ」の意味とは？

今回、「アントレプレナーシップ」という言葉を始めて知った人もいるかもしれません。「企業家精神」「起業家精神」と翻訳されることが多く、「企業を興す人、起業する人が持つマインドセット（思考様式、価値観、信念）」という狭い解釈をされる場合もあります。しかし、NFECでは、欧米の学者による定義なども参考にしつつ「アントレプレナーシップ」を「様々な問題、予期せぬ変化、不確実な状況などに直面しても、それをチャンス（機会）と捉えて、失敗を恐れず新価値創造に向けて行動できるマインドセット」と解釈し、起業を目指す学生のみならず、失敗を恐れずにチャレンジする力をつけたい学生、自立心を持ってキャリアを開拓したい学生も広く支援していきます。

NFECが目指すアントレプレナー人材像とは？

- ◎自立心、向上心を有し、新しい価値創造に挑戦し、課題解決に取り組む意欲を持った人材
- ◎自らコントロールできない不確実な状況に面しても、変化を機会と捉えて活用できる人材
- ◎多面的な視野、視座、視点を持って課題を発見し、解決するアイデアを創造し可視化できる人材
- ◎研究開発の成果である技術を活かして、独創的な新事業コンセプトを創造できる人材
- ◎地域の課題に対する解決策を探り、長崎を起点とした新しい価値創造を行って地域経済の発展に貢献できる人材

3. NFEC教育プログラムの特徴は？

特徴①：全学部の学部生、全研究科の大学院生が対象です

「NFEC教育プログラム」は、長崎大学の全学部に属する学部生、全研究科に属する大学院生を対象とした教育プログラムであり、多面的な視野、視座、視点を持って社会課題を発見し、それらの課題を解決する新事業アイデアを創出し、地域に根差した新しい価値創造に貢献できるよう、受講生がアントレプレナーシップを身に着け、アントレプレナーに必須となるスキルや知識を習得することを目指すためのプログラムです。



特徴②:基礎4科目、応用4科目、実践2科目の3ステップの教育プログラムから構成され、合計10科目の授業が体系的に実施されます

「NFEC教育プログラム」は、基礎4科目・応用4科目・実践2科目の3ステップ全10科目から構成される体系的な教育プログラムです。授業を受講し一定の要件を満たした学生には、FFGアントレプレナーシップセンターから科目毎に「受講完了証」を発行します。

◎基礎プログラム(4科目)

学部生を対象とした教育教養科目「アントレプレナーシップ入門」「アイデア創出・デザイン思考入門」の2科目と大学院生・社会人を対象とした技術者・研究者実践科目「アントレプレナー・ファイナンス論(経営管理特論)」「イノベーション論(イノベーション・技術戦略・知財戦略・出島戦略)」の2科目、計4科目から構成されます。

※技術者・研究者実践科目は「工学研究科博士前期課程総合工学専攻」に設置された科目です。

◎応用プログラム(4科目)

大学院生・社会人を対象とした技術者・研究者実践科目「アントレプレナーシップ応用(ビジネスプランニング)」「技術マーケティング・顧客開発論」の2科目と、社会人を対象とした履修証明プログラム科目「アイデア創出・デザイン思考演習」「技術マネジメント・組織論」の2科目、計4科目から構成されます。

◎実践プログラム(2科目)

社会人を対象とした履修証明プログラム科目「先端技術事業化論1(AI/IOT/ブロックチェーン)」「先端技術事業化論2(デジタル×メディカル/ヘルスケア)」の2科目から構成されます。

NFEC教育プログラムロードマップ



NFEC教育プログラム年間スケジュール

	2020年度前期			2020年度後期	
	第1クォーター 4～6月	第2クォーター 6～8月	夏期集中 8～9月	第3クォーター 9～11月	第4クォーター 12～2月
基礎 プログラム 科目	★①アントレプレナー シップ入門 毎週(水)5・6時限 4/8(水)～6/10(水)	★②アイデア創出・ デザイン思考入門 毎週(水)5・6時限 6/17(水)～8/5(水)	③④アントレプレナーシップ・ ファイナンス論(経営管理特論) 8/7(金)・8/10(月祝) 集中講義	④⑤イノベーション論 (イノベーション・技術戦略・知財戦略・出島戦略) 10/2・9・23 11/6・13(金) 5・6時限	
応用 プログラム 科目	◆⑦アイデア創出・ デザイン思考演習 6/6(土)・6/7(日) 集中講義	⑥⑤アントレプレナーシップ応用 (ビジネスプランニング) 6/17・24 7/1・15・29(水) 5・6時限	⑥⑥技術マーケティング・ 顧客開発論 9/26(土)・27(日) 集中講義	⑧⑧技術マネジメント・ 組織論 11月下旬予定 集中講義	
実践 プログラム 科目					◆⑨先端技術 事業化論1 12月初旬予定 集中講義 ◆⑩先端技術 事業化論2 1月下旬予定 集中講義

★学部生対象科目(教育教養・自由選択科目): 学部生は履修登録により単位修得可能

●大学院生・社会人対象科目(工学研究科技術者・研究者実践科目/履修証明プログラム科目): 大学院生は履修登録により単位修得可能

◆社会人対象科目(履修証明プログラム科目): 単位修得はできないが、大学院生でも担当教員の許可を得て定員内であれば受講可能

4. NFEC教育プログラムの科目概要は？

NFEC教育プログラム科目一覧 (★学部生対象科目 ●大学院生・社会人対象科目 ◆社会人対象科目・大学院生受講可)

科 目	担当教員・講師	日 程	開講時期	時 間	場 所
基礎プログラム科目 ★①アントレプレナーシップ入門	上條由紀子 山下淳司 (ゲスト講師招聘)	4/8～6/10 毎週(水)	第1Q	5・6時限 (16:10～ 19:20)	文教
基礎プログラム科目 ★②アイデア創出・デザイン思考入門	上條由紀子 山下淳司 (ゲスト講師招聘)	6/17～8/5 毎週(水)	第2Q	5・6時限 (16:10～ 19:20)	文教
基礎プログラム科目 ●③アントレプレナー・ファイナンス論 (経営管理特論)	西村宣彦 山下淳司	8/7 (金) 8/10(月祝)	第1Q 夏期集中 講義	2～5時限 (10:30～ 17:40)	文教
基礎プログラム科目 ●④イノベーション論(イノベーション・ 技術戦略、知財戦略、出島戦略)	上條由紀子	10/2・9・23 11/6・13(金)	第3Q	5・6時限 (16:10～ 19:20)	文教
応用プログラム科目 ●⑤アントレプレナーシップ応用 (ビジネスプランニング)	山口泰久	6/17・24 7/1・15・29(水)	第2Q	5・6時限 (16:10～ 19:20)	文教
応用プログラム科目 ●⑥技術マーケティング・顧客開発論	土屋 有	9/26(土) 9/27(日)	第1Q 夏期集中 講義	2～5時限 (10:30～ 17:40)	文教
応用プログラム科目 ◆⑦アイデア創出・デザイン思考演習	上條由紀子 (ゲスト講師招聘)	6/6(土) 6/7(日)	第1Q	2～5時限 (10:30～ 17:40)	文教
応用プログラム科目 ◆⑧技術マネジメント・組織論	上條由紀子 (ゲスト講師招聘)	11月下旬 予定	第3Q 集中講義		文教
実践プログラム科目 ◆⑨先端技術事業化論1 (AI/IOT/ブロックチェーン)	上條由紀子 山下淳司 (ゲスト講師招聘)	12月初旬 予定	第4Q 集中講義		文教
実践プログラム科目 ◆⑩先端技術事業化論2 (デジタル×メディカル/ヘルスケア)	上條由紀子 山下淳司 (ゲスト講師招聘)	1月下旬 予定	第4Q 集中講義		坂本1

※日程、開講時期、時間など最新情報はNFECのWEBサイトを参照すること。 <http://www.nfec.nagasaki-u.ac.jp>

NFEC教育プログラムの科目概要

1) 基礎プログラム科目(4科目)

★①アントレプレナーシップ入門 本授業では、アントレプレナーシップの基礎を学習します。変化が激しく不確実性の高い現代において、自立心、向上心を持って課題解決に取り組み、新しい価値創造にチャレンジできるアントレプレナーが必要とされています。本授業では、自分自身のキャリア構築につなげる視点を持ちながら、アントレプレナーに必要なマインドセット(アントレプレナーシップ)や必要なスキルについて学習します。また、ベンチャー、大企業、官公庁など実社会の様々な現場で活躍されている実務家の方々を招き、社会課題解決及び新価値創造への取り組みとアントレプレナーシップの重要性について学習します。

★②アイデア創出・デザイン思考入門 本授業では、「アイデアを創出する技術(創造技法)」、「ファンクショナル・アプローチ」及び「デザイン思考」を学習します。これらは、多面的な視野・視座・視点を持ちながら問題を発見し、それらを解決するアイデアを考案してイノベーション創出につなげるために必要な基礎スキルです。本授業では、「アイデアを創出する技術」として問題発見、アイデア発想、アイデア発展の基礎的手法を学習します。次に、問題解決へ取り組む際、ファンクション(機能・効用・役割・意図・目的・狙い等)に置き換えてから解決する革新的技術である「ファンクショナル・アプローチ」の基礎を学びます。最後に、顧客視点・ユーザー

視点で対話を重視した問題解決手法である「デザイン思考」の基礎について学習します。なお、本授業では講義と演習(グループワーク)を組み合わせで実施します。

●③**アントレプレナー・ファイナンス論(経営管理特論)** 本授業では、新商品開発に焦点を当て顧客のニーズを取り入れたデザイン思考なイノベーションモデルについて学習します。また、チームによる開発に必要なファシリテーションの理論や、インタビュー、アンケート調査などマーケティングのスキル、ビジネスモデル率間のスキルについても習得します。さらに、アントレプレナーに必要なファイナンスの知識、主に資金調達や会計の基礎、出口戦略に至るまで、ベンチャー企業設立に必要な基礎的知識について学習します。また、アントレプレナーに必要な財務・会計の基礎、資金調達方法、ビジネスプランの作成方法について学習します。

●④**イノベーション論(イノベーション・技術戦略・知財戦略・出島戦略)** 本授業では、アントレプレナーが知っておくべきイノベーションに関する知識(概念・考え方)を学習します。特に、研究開発の成果である技術シーズに基づいて起業や新規事業立案を行い、イノベーションを創出するに当たり、必要となるマネジメントの基礎(知的財産戦略、技術戦略など)について学習します。さらに、企業間におけるオープンイノベーションや出島戦略を活用した共創イノベーションについても概念や手法について学習します。

2) 応用プログラム科目(4科目)

●⑤**アントレプレナーシップ応用(ビジネスプランニング)** 本授業では、起業や新規事業立上げの実践に必要なアントレプレナーシップ(企業家精神)とビジネスプランニングの手法を学習します。起業や新規事業立上げるためには、顧客のニーズに対応した製品やサービスを提供する必要があります。本授業では、様々な事業化手法やツール(ビジネスモデルキャンバス、デザイン思考等)について学び、それらを用いてチーム形式で実際にビジネスプラン作成演習に取り組みます。

●⑥**技術マーケティング・顧客開発論** 本授業では、具体的な事例を用いながら、アントレプレナーが顧客ニーズに応じた製品・サービスを開発し顧客に価値を提供するために、知っておくべきマーケティングの基礎知識及び手法について学習します。特に、技術のマーケティングについても理解を深めます。また、スタートアップやベンチャーが陥りやすい「顧客が欲しがらない、売れない製品・サービスを市場に出してしまう」失敗を回避するため、研究開発の初期段階から顧客を相手に仮説検証を繰り返し、実現可能なビジネスモデルを探索する「顧客開発モデル」について基礎的な手法を学習します。

◆⑦**アイデア創出・デザイン思考演習** 本授業では、「アイデアを創出する技術」、及び「デザイン思考」について演習を通じて学習します。「アイデアを創出する技術」として問題発見、アイデア発想、アイデア発展の手法を学習します。さらに、顧客視点・ユーザー視点で対話を重視した問題解決手法である「デザイン思考」について、具体的なテーマを題材としてチームで演習に取り組み、実務に役立つ実践的な「デザイン思考」のアプローチやプロセスを習得します。

◆⑧**技術マネジメント・組織論** 本授業では、研究開発成果である技術に基づき製品開発を行い、事業に結びつけて経済的な価値を生み出すため、経営資源である技術を戦略的に活用する、技術マネジメントの手法について学習します。また、起業や新規事業立上げにおいて、人材を集めチーム・組織を構築・運営していくことの重要性について学び、そのためのマネジメント手法について学習します。

3) 実践プログラム科目(2科目)

◆⑨**先端技術事業化論1(AI/IOT/ブロックチェーン)** 人工知能(AI)分野、IOT分野、ブロックチェーン分野の先端技術とその活用について最新動向を学習し、先端技術分野における国内外の事業化事例についても学習します。

◆⑩**先端技術事業化論2(デジタル×メディカル/ヘルスケア)** メディカル分野、ヘルスケア分野、食・農業分野などの先端技術とデジタル分野の先端技術との融合及びその活用について最新動向を学習し、先端技術融合分野における国内外の事業化事例についても学習します。

5.NFEC教育プログラムの 教員・講師陣は？

専任教員だけでなく、多彩な講師陣が長崎大学に来訪され、実社会での経験に基づいた貴重なお話を
くださいます。先生方との出会いがあなたの大きな飛躍のきっかけとなるでしょう。

教員メンバー



センター長・教授
山下 淳司
「専門分野」
ベンチャーファイナンス
国際ビジネス



教授・弁理士
上條 由紀子
「専門分野」
知財マネジメント
技術経営・産学連携
アントレプレナーシップ



非常勤講師
国立大学宮崎大学
地域資源創成学部講師
土屋 有氏



非常勤講師
株式会社
FFGベンチャービジネスパートナーズ
副社長
山口 泰久氏

多彩なゲスト講師陣



エスファクトリー代表
一般社団法人
TXアントレプレナーパートナーズ
副代表理事
筑波大学国際産学連携本部
准教授
尾崎 典明氏



株式会社ユニコーンファーム
CEO
「起業の科学」著者
田所 雅之氏



たべものCo./いきものCo. 代表
ブラネット・テーブル株式会社創業者
菊池 紳氏



NTTアドバンステクノロジ
株式会社
マーケティング部門部門長
三宅 泰世氏

事務スタッフ

岡 淑美

※上記講師陣は予定であり、後日変更される可能性があります。その他多数のゲスト講師を招聘予定です。

6. NFEC教育プログラムを受講するには？

◆学部生の場合(全学部・全学年対象)

学部生(全学部1～4年生)が履修登録して単位修得が可能な科目は、基礎プログラム科目「★①アントレプレナーシップ入門(第1Q)」及び「★②アイデア創出・デザイン思考入門(第2Q)」の2科目です。この2科目は教養教育・自由選択科目に該当します。履修を希望する学部生は所定の履修登録期間内にNU-Webシステムから登録を行ってください。

◆工学研究科(工学研究科博士前期課程総合工学専攻)の大学院生の場合

- 1) 工学研究科の大学院生が履修登録して単位修得が可能な科目は、基礎プログラム科目の「●③アントレプレナー・ファイナンス論(経営管理特論)(夏期集中)」 「●④イノベーション論(イノベーション・技術戦略・知財戦略・出島戦略)(第3Q)」の2科目と、応用プログラム科目の「●⑤アントレプレナー応用(ビジネスプランニング)」 「●⑥技術マーケティング・顧客開発論(夏期集中)」の2科目です。これら4科目は工学研究科の技術者・研究者実践科目に該当します。履修を希望する大学院生は、所定の履修登録期間内にNU-Webシステムから登録を必ず行ってください。
- 2) 履修証明プログラム科目である「◆⑦アイデア創出・デザイン思考演習(第1Q)」 「◆⑧技術マネジメント・組織論(第3Q)」 「◆⑨先端技術事業化論1(AI/IOT/ブロックチェーン)(第4Q)」 「◆⑩先端技術事業化論2(デジタル×メディカル/ヘルスケア)(第4Q)」の4科目は、社会人向けの科目であり単位修得はできませんが、工学研究科の大学院生でも受講ができます(ただし、定員を超えた場合には抽選となる場合があります)。受講申込は、NFECのWEBサイトを通じて行ってください。不明な点があれば、NFECのWEBサイト、メールまたは電話にて直接問い合わせてください。
- 3) 基礎プログラム科目「★①アントレプレナーシップ入門(第1Q)」及び「★②アイデア創出・デザイン思考入門(第2Q)」について聴講を希望する場合は、NFECのWEBサイト、メールにて直接問い合わせてください。

◆工学研究科以外の他研究科の大学院生の場合

工学研究科以外の他研究科に所属の大学院生は、工学研究科の大学院生と同様にNFEC教育プログラム科目の受講が可能です。ただし、「●③アントレプレナー・ファイナンス論(経営管理特論)(夏期集中)」 「●④イノベーション論(イノベーション・技術戦略・知財戦略・出島戦略)(第3Q)」 「●⑤アントレプレナー応用(ビジネスプランニング)」 「●⑥技術マーケティング・顧客開発論(夏期集中)」の履修を希望する場合は、指導教員の了解と授業担当教員(NFEC教員)の内諾を得た上で、「他研究科授業科目履修願」を各期の定められた期日までに所属する研究科の事務部学務担当に提出してください。所属する研究科と工学研究科との協議後、所属する研究科の教務委員会で認められると、履修登録が可能になります。不明な点がある場合は、NFECのWEBサイトまたはメールにて直接NFECに問い合わせてください。履修証明プログラム科目の受講、基礎プログラム科目の聴講については工学研究科の大学院生と同様です。

◆その他

NFEC教育プログラム科目の受講方法、履修登録などについて不明な点がある場合は、NFECのWEBサイト、メールまたは電話にて直接NFECに問い合わせてください。また、どの科目を受講したらよいか相談したい場合は、NFECに事前に連絡の上、学習面談を予約してください。

◆NFECのWEBサイト

<http://www.nfec.nagasaki-u.ac.jp>



◆NFECのメールアドレス

ffgentre@ml.nagasaki-u.ac.jp



7. 目的別のおススメ科目・履修モデルは？

◆目的別のおススメ科目

- 1) アントレプレナーシップとは何か、まず基礎を学びたい
自分のキャリアを自ら開拓したい夢や目標を実現するための考え方や行動とは？
➡①アントレプレナーシップ入門(学部生)
- 2) 新しいアイデアを創出し、アイデアを具体化させる力をつけたい
➡②アイデア創出・デザイン思考入門(学部生)
➡⑦アイデア創出・デザイン思考演習(院生・社会人)
- 3) 会社を立ち上げて持続させるための資金集めの方法が知りたい!会社のお金はどのような動きをするのか知りたい
➡①アントレプレナーシップ入門(学部生)
➡③アントレプレナー・ファイナンス論(院生・社会人)
➡⑤アントレプレナーシップ応用(院生・社会人)
- 4) 研究開発の成果である技術シーズを事業化してきたい!ビジネスプラン(事業計画)を作ってみたい
➡⑤アントレプレナーシップ応用(院生・社会人)
- 5) マーケティングについて学んでみたい!お客さんが喜ぶものを提供するには?
➡⑥技術マーケティング・顧客開発論(院生・社会人)
- 6) スタートアップやベンチャーにとって大切なチーム作りや組織体制について学びたい
➡⑧技術マネジメント・組織論(院生・社会人)
- 7) テクノロジーを戦略的に経営資源として活かして、価値を生み出しイノベーションを創出するには
どうしたらよいか知りたい。イノベーションや技術経営について学びたい
➡④イノベーション論(院生・社会人)
➡⑧技術マネジメント・組織論(院生・社会人)
8. 最先端の技術を活かして事業化したり、ベンチャーを立ち上げた具体例を知りたい
➡⑤アントレプレナー応用(院生・社会人)
➡⑨先端技術事業化特論1(社会人・院生)
➡⑩先端技術事業化特論2(社会人・院生)

◆おススメ履修モデル

- 1) 医歯薬学総合研究科「医工の絆」連携ハイブリッド人材養成コースに役立つのは?
➡⑤アントレプレナーシップ応用(院生・社会人)
➡⑥技術マーケティング・顧客開発論(院生・社会人)
➡⑦アイデア創出・デザイン思考演習(院生・社会人)
➡⑩先端技術事業化論2(デジタル×メディカル/ヘルスケア)(院生・社会人)
- 2) 工学部創成プロジェクトに役立つのは?
➡②アイデア創出・デザイン思考入門(学部生)
➡⑤アントレプレナーシップ応用(院生・社会人)
➡⑦アイデア創出・デザイン思考演習(院生・社会人)

8. 社会人もNFEC教育プログラムを受講できますか？

◆社会人向け履修証明プログラム「FFGアントレプレナーシップ人材育成プログラム」を2020年6月より開講します。

FFGアントレプレナーシップセンター(NFEC)では、アントレプレナーシップやベンチャー創出に関心を持つ社会人の方を対象とした「FFGアントレプレナーシップ(NFEC)人材育成プログラム」を開講します。本プログラムは、社会人受講生の皆様が、アントレプレナーシップ(企業家精神)に関連した知識、スキル及びマインドセットを修得し、多面的な視野・視座・視点を持って社会課題を発見し、それらの課題を解決する新事業アイデアを創出して、地域に根差した新価値創造およびイノベーション創出を行い、地域経済の発展に貢献できるアントレプレナーを目指すための人材育成プログラムとなっています。

◆履修証明プログラムについて

「履修証明プログラム」は、主に社会人を対象として、人材育成の目的に応じた講習を体系的に編成した学校教育法に基づく教育プログラムです。本プログラムを受講する中で、一定の要件を満たした受講者には、長崎大学から「履修証明書」が交付されます。履修証明書の交付を受けるための要件は、基礎プログラムの2科目、応用プログラム4科目の中から2科目以上、実践プログラム2科目の中から1科目以上、計5科目以上を履修し、各科目の修了要件を満たすことになります。なお、本プログラムは、8科目全ての履修を目指したプログラム構成としていますが、希望する科目を選んで履修することも可能です。

◆「NFEC人材育成プログラム」の開講期間

本プログラムの開講期間は、2019年6月6日～2020年1月(予定)になります。各科目の授業概要及び詳細スケジュールは、NFECのWEBサイトに掲載しますのでそちらをご参照ください。

◆NFECのWEBサイト

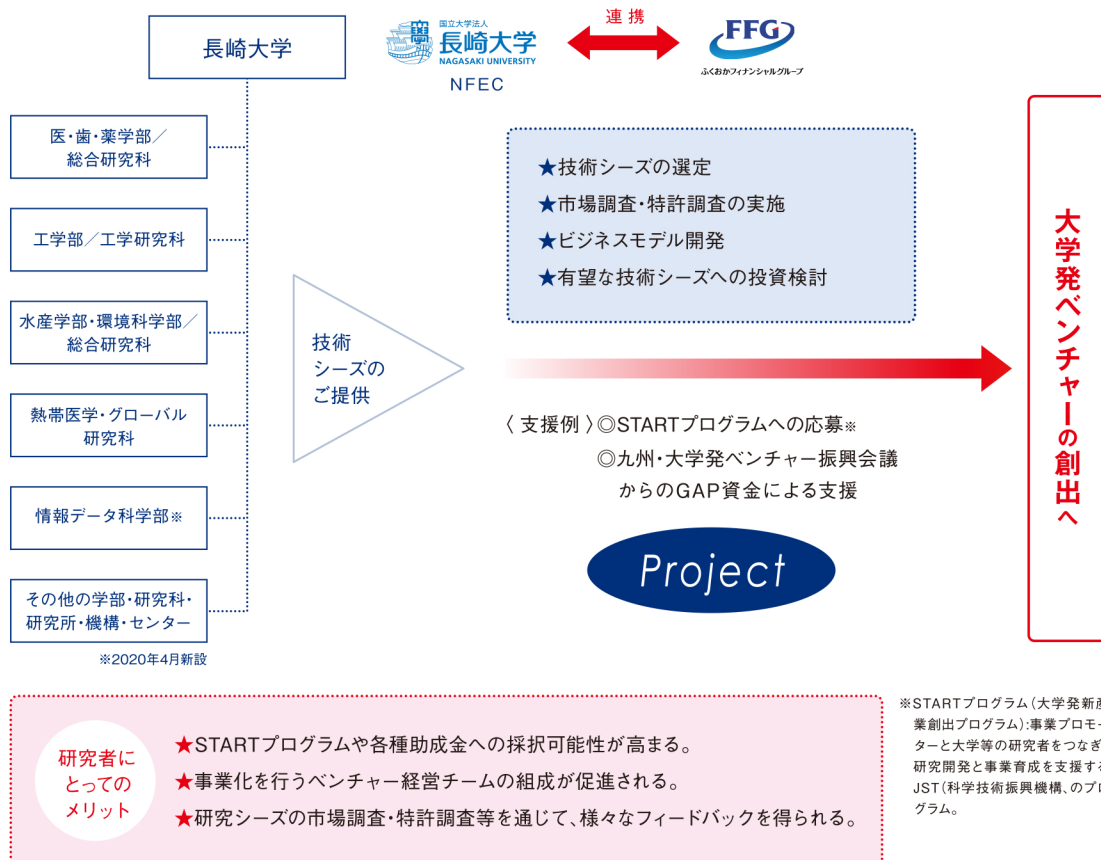
<http://www.nfec.nagasaki-u.ac.jp>



9. FFGインキュベーションプログラムとは？

FFG Incubation Program

FFGインキュベーションプログラム



大学発ベンチャー創出の意義

- 大学の研究開発成果たる技術シーズに基づくベンチャー創出により、地域に新産業を興す基盤を作り、地域課題を解決して地域経済の発展に寄与。
- 大学において経営人材・アントレプレナー人材を育成することにより、ベンチャーの経営チーム構築に貢献。
- 大学からの技術シーズ・知的財産・技術的助言の提供により、大学発ベンチャーの成長を促進。
- 大学における研究開発資金の獲得およびベンチャーの成功による大学への資金還元。
- 地域全体のイノベーションエコシステムの醸成に貢献。

University-based Ventures

NFECへのアクセス

NFECへの問合せ・質問等はメールまたはWEBサイトを通じてご連絡ください。また、NFEC専任教員との面談を希望される方は、WEBサイトまたはメールを通じてアポイントを取ってからお越しください。

◆NFECのWEBサイト

<http://www.nfec.nagasaki-u.ac.jp>



◆NFECのメールアドレス

ffgentre@ml.nagasaki-u.ac.jp



Access Map

文教キャンパス Map



How to Access



●JRをご利用の場合

JR長崎本線「浦上駅」下車、その後、以下の路面電車もしくはバス利用

●浦上駅から路面電車をご利用の場合

- 「浦上駅前」から「赤迫(あかさこ)」行き乗車
- 「長崎大学」で下車(所要時間/約10分)

●浦上駅からバスをご利用の場合

- 「浦上駅前」から「滑石(なめし)・時津(ときつ)」等方面行き乗車、「長崎大学」で下車(所要時間/約10分)

●高速バスをご利用の場合

浦上経由長崎方面行きバス「昭和田(しょうわまち)」で下車し、徒歩で長崎大学東門まで約15分
あるいは長崎大学正門まで約20分

●航空機をご利用の場合

長崎空港(大村市)から浦上経由長崎方面行き長崎県バス「長崎空港リムジン」で
「長大東門前(ちょうだいひがしもんまえ)」で下車
(所要時間/約50分)し、徒歩で約3分

NFEC教育プログラム受講に関する最新情報は、
QRコードからWEBサイトにアクセスして確認してください。

<http://www.nfec.nagasaki-u.ac.jp>



所 属

学籍番号

氏 名



国立大学法人長崎大学 研究開発推進機構
FFGアントレプレナーシップセンター

〒852-8521 長崎県長崎市文教町1-14 長崎大学文教キャンパス教育学部棟6階607号室 TEL 095-800-4121 (内線 4121)

お問合せ先

ffgentre@ml.nagasaki-u.ac.jp

お問合せ・ご相談につきましては、右記のQRコードからメールにてご連絡ください。[担当/山下・上條・岡]

